

# よねやまの里だより



もくじ

- 理事長挨拶 ..... 2ページ
- 苦情解決
- (特集) 100号記念 これまでの歩み ..... 3ページ
- ホームのナップ紹介 ... 4・5ページ
- 年男・年女
- デイサービスのナップ紹介 ... 6ページ
- 題字紹介・利用状況 ..... 7ページ
- 厨房だより
- 感謝・入園者・退園者 ..... 8ページ
- 編集後記



第100号

よねやまの里だより

平成24年1月31日発行

発行：よねやまの里広報委員会  
 住所：上越市柿崎区柿崎6414番地の1  
 TEL：025-536-4400  
 FAX：025-536-4405  
<http://matunami-fukushi.com>



# 新春ご挨拶



理事長 真保 俊

ていくことを、心から願っています。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。  
昨年は東日本大震災、虚像を露呈した原発  
神話、危機的な政治経済等は人の重ねてきた  
幾多と数えることすら難しい、愚かな行いに  
少なからず起因していたのではと思います。

そして、人は時という流れの中で自らの愚  
かさ忘れ、過ちを繰返してきたことも間違  
いのない事実です。そして、その度に「後悔」と  
いう感情を繰返してきた存在です。

昨年の新春のご挨拶で、わたしは今の世の  
様々な媒介をとおしての無機質な殺伐とした  
自己主義化した、個だけが散乱する世相を資  
本主義社会の中で、人としての尊厳が蔑ろに  
され、機械の一部と化した時代を現した  
「Modern Times」で比喻させてい  
ただいています。

「絆」という言葉が震災以後、日常的に用い  
られています。わたしたちは、これまでの愚行  
を時の流れの中で忘れ去り、繰返してきたこ  
とを真摯に愚直に向き合い、後悔のない人と  
しての在りようを一人ひとりが今、問い直し、  
常に、自問自答しつつ、一貫した日常という実  
に尊い生活を営むことが求められ、いいえ、こ  
のことが当たり前の人としての在りようとし

わたくしどもの法人も、お陰様で二十六回  
目の新春を迎えさせていただいております。  
そして、「よねやまの里だより」も記念すべ  
き一〇〇号の発行となりますが、人としての在  
りよう、生活を支える専門職としての在りよ  
うを常に忘れることなくご利用者様、地域の  
負託に応えていくことをここに刻める、感  
性豊かな人材を育む取組みを継続、確立して  
いくとの思いを新たにしております。

記念すべき一〇〇号、そして、昨年の数多の  
出来事、ここまでしたためてきましたことが  
真実の姿とすべく役員一同、ここを一つに  
して精励して参りたいと思います。

関係各位の皆様にも、共に人と人との関わ  
り、在りようを問い直していただき一筋の光  
明を見出せる年になりますよう心から願って  
おります。皆様の一層のご支援、ご鞭撻をお願  
い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

Help!  
I need Somebody,  
Help!  
Not Just anybody,

## 苦情受付窓口



皆様からの『ご意見・ご要望・苦情・相談』  
を受け付けております。サービスをご利用いた  
だく中で、何かお気づきの点がございましたら  
ご遠慮なく各事業所までお申し出下さい。  
皆様からの貴重なご意見が「今後のサービス  
の質の向上・維持」への重要な役割を担うもの  
として、ご利用者の皆様に十分理解していただ  
けるよう迅速かつ適切な対応に努めてまいります。

### 特別養護老人ホーム よねやまの里

TEL 025-536-4400

FAX 025-536-4405

受付時間 9:00~18:00

責任者 吉澤 善明

担当者 相談員 原田 浩成

その他 18:00以降も特別養護老人  
ホームよねやまの里で受け  
付けます。

### 新潟県国民健康保険 団体連合会介護保険課

介護サービス相談室専用TEL

025-285-3022

### 上越市役所高齢者支援課

TEL 025-526-5111  
(内線1158)

### 柿崎区総合事務所

TEL 025-536-6704



# 祝百号

広報誌よねやまの里だよりが100号の発行を迎えました。  
これからも100号までの伝統を継続しつつ、新しいものを取り入れ、  
皆様に愛される広報誌を目指して邁進してまいります。

## よねやまの里だより 100号のあゆみ



よねやまの里だよりが昭和六十二年三月に創刊され、今回  
一〇〇号に達しました。  
よねやまの里を知って頂き、ご利用者様・ご家族様や地  
域の皆様にも語りかけることで、人と人の心をつかり繫  
いでゆく架け橋としての役割を担うべく、広報委員を中心  
に編集を行って参りました。  
よねやまの里だよりも今まで様々な変遷を重ね、今回の  
記念すべき一〇〇号を迎えることが出来ました。これもご  
利用者様、ご家族様、読者の皆様方のお蔭と、広報委員一  
同深く感謝しております。

よねやまの里広報委員一同

- 昭和六十年七月 法人設立認可
- 昭和六十年八月 法人設立登記 笹原二郎理事長就任
- 昭和六十一年三月 特別養護老人ホームよねやまの里設置認可
- 昭和六十一年四月 特別養護老人ホームよねやまの里開設
- 昭和六十二年三月 よねやまの里だより 創刊号発行
- 昭和六十二年十月 よねやまの里防災協力員の設置
- 昭和六十二年二月 入浴輸送車「ふれあい号」配備
- 昭和六十三年 老人短期入所事業(ショートステイ) 四床整備
- 平成三年四月 「5年の歩み」発行
- 五十嵐和男園長就任
- 同年 よねやまの里 五周年を記念して「園旗」完成
- 平成三年五月 広報紙のサイズをB5からA4へ変更
- 平成五年六月 特殊浴槽「シャワーベッド」設置
- 平成五年七月 老人短期入所事業(ショートステイ) 四床から二十床へ増床
- 平成五年八月 柿崎町デイサービスセンター受託経営開始
- 柿崎町在宅介護支援センター受託経営開始
- 平成八年 よねやまの里 創立十周年記念式典 「十年のあゆみ」発行
- 平成九年四月 吉澤善明園長就任
- 平成十年七月 広報紙用紙変更 表紙をカラー写真に変更
- 平成十一年四月 柿崎町第二デイサービスセンターの受託経営開始
- 平成十二年四月 介護保険制度施行
- 同年 老人居宅介護等事業開始
- よねやまの里指定居宅介護支援サービスセンター開始
- 柿崎町ほのぼのランチサービス事業の受託開始
- 平成十三年八月 真保俊理事長就任 評議委員会を設置
- 平成十八年四月 広報紙用紙変更 中身もオールカラーに変更

よねやまの里  
のできごと



# ナツプ紹介



## 忘年会

昨年末に忘年会が行われました。  
当日は、ご利用者様同士で歌を歌ったりゲームを行ったりと、楽しいひと時を過ごされました。他にも、ボランティアの皆様にもご協力をいただき、一年の締めくくりに華を添えていただきました。  
また、夕食のときには鍋料理を美味しく召し上がっていただきました。



## PARTY



**滝澤 信子 様**  
昭和3年  
3月7日生まれ

機械関係の会社に  
定年まで勤務されて、  
その後は近所に  
畑を借りて76歳まで  
元気に畑を楽しみながら  
家庭を支えて来られました。



**室岡 昇 様**  
昭和3年  
4月29日生まれ

自宅で農業を営み、  
奥様と仲良く元気に  
農作業をされて  
来られました。



# ホームのズ



## 正月行事

あけましておめでとうございます。  
 今年の干支は『辰』です。  
 新年を迎え、獅子舞と共にご利用者様お一人おひとりに年賀状が配られました。  
 また、今年も一年間健康に穏やかに過ごせるようにと願い込めてお屠蘇を口にし、新年を迎えたことをお祝いされました。  
 1月5日にはお雑煮やお汁粉が配られ、正月を感じていただきました。



# 辰年生まれの皆様をご紹介します。

2012

年男

年女



武田シマ様  
 大正5年  
 3月28日生まれ

自宅で農業を営み、一生懸命に働いて来られました。



10月

催しの

HALLOWEEN



なべや定食を頂きました。

食堂なべやへ外食

11月

催しの



熱々の焼き芋が美味しかった。

焼き芋パーティー

# デイサービスのスナック紹介



クリスマス会



トナカイの登場にビックリ!!

サンタクロースに変身



12月

催しの



リズムに合わせて「リンゴの歌」を熱唱しました。

忘年会



懐かしい歌を思い出しながら唄いました。

上手にクリームがつけられるかな?



クリスマスケーキが完成!!



1月

催しの

今年は災害も無く、良い年でありますよう祈っております。

新年会



今年も皆様が元気に過ごせますように願っています。







ショートステイ延べ利用日数			
	10月	11月	12月
柿崎区	542日	550日	559日
頸城区	0日	5日	6日
吉川区	12日	0日	10日
合計	554日	555日	575日

ホームヘルパー利用状況			
	10月	11月	12月
訪問世帯数	52件	54件	53件
延訪問世帯件数	822回	754回	743回

第1デイサービスセンター利用状況			
	10月	11月	12月
延利用者人数	706人	699人	681人
稼働率	91.1%	93.2%	87.9%

第2デイサービスセンター利用状況			
	10月	11月	12月
延利用者人数	695人	652人	686人
稼働率	89.7%	86.9%	88.5%

## 厨房だより

### 「よねやまの里の御節料理」

新年あけましておめでとうございます。  
皆様が健康で幸せでありますようお願いをこめて御節料理を作りました。

- 祝い粥**   
マダミ・卵・三つ葉・トマト～黄色や赤でお祝いを表しました
- けんちん汁** 鶏肉・ぜんまい・ごぼう・人参・こんにゃく
- 黒豆** 苦勞をいとわずまめに働く
- 昆布巻き** 「よろこぶ」にかけて
- 紅白かまぼこ** 紅白はおめでたい彩り
- 伊達巻** 「伊達」は華やかなこと、「巻物」は文化の発展を願います
- 焼き魚** 塩鮭
- りんごのジュレ**

本年もよろしくお願ひ申し上げます。  
よねやまの里 厨房スタッフ一同



感謝 十月～十二月

◆ボランティア(名簿順)

定期ボランティア

- あかね会様(洗濯たたみ) 毎週月曜日
- 土筆の会様(洗濯たたみ) 毎月第三・第四金曜日
- フラワーズ様(生け花) 毎週1回
- 柿崎商工会女性部様(洗濯たたみ) 毎週火曜日
- 火曜会様(洗濯たたみ) 毎月第一・第三・第四火曜日
- 相沢会様(洗濯たたみ) 毎月第一・第三水曜日
- 貝谷雅子様(書道クラブ指導) 毎月第一・第三水曜日
- みのり会様(洗濯たたみ) 毎週月曜日
- 二人草様(洗濯たたみ) 毎月第二・第四水曜日
- 和田けい子様(清掃) 第二・第四火曜日
- 間宮カブ子様(清拭たたみ) 随時水曜日
- さくら草様(洗濯たたみ) 毎週木曜日
- 白鳥美千子様(清掃) 毎週水・金曜日

随時ボランティア

第1保育所年中児様

お遊戯発表、ふれあい交流会

(デイサービス慰問)

彩の会様 民謡披露

(第1・第2デイサービス慰問)

つばき会様 民謡披露

(施設・第2デイサービス慰問)

シヤープ様 歌の披露、ギター演奏

(施設慰問)

柿崎小学校生活福祉委員会様

ふれあい交流

(よねやまの里)

下黒川小学校3年生様、5年生様、6年生様

慰問、書道クラブ合同作品製作

ありがとうございます。

心より御礼申し上げます。

◆寄付金・物品

故佐藤マサ様ご家族様

紙オムツ、医療器具等

上越市老人クラブ連合会、

さくら園フラワーズセンター様

パンジー苗

(株)第四銀行様

チューリップ球根

野口松子様ご家族様 生花

橋爪宏様 竹製花器

故金子隆平様ご家族様

紙オムツ、医療品等

故矢澤アキ様ご家族様

紙オムツ、肌着、タオル等

山岸武春様

故小林幸平様ご家族様

コーヒースセット

佐藤キノ様ご家族様 ゆず

吉川高等特別支援学校様

お菓子

今井隆三、サツ様ご家族様

コーヒースセット

長井二三様ご家族様 みかん

柳澤チユ様ご家族様 お菓子

小池トシ子様ご家族様 洋梨

大島喜一様ご家族様 お菓子

蓑輪清美様ご家族様

スポーツ飲料

故蓑輪定一様ご家族様

コーヒースセット

太田功様 金円

佐藤幸一様 金円

米山の里理容会様 金円

竹内伸一様 金円

このほか大勢の皆様より日用品、そのほかたくさん品々を賜り厚く御礼申し上げます。

◆視察・研修等(敬称略)

北陸福祉保育専門学院

1年生1名、2年生1名

施設 介護実習

吉川高等特別支援学校1年生

施設1名、通所介護1名

介護実習

アルプスビジネスクリエーション新潟

施設3名、通所5名、訪問9名

介護実習

入園者

竹田ヨキエ様(旧上越市)

松崎 タカ様(柿崎区)

吉村サチ子様(柿崎区)

白砂ナオ子様(旧上越市)

矢澤ミノル様(柿崎区)

よろしくお願いたします。

退園者

太田 ユキ様(吉川区)

滝沢 千代様(吉川区)

佐藤 豊様(柿崎区)

涌井 セツ様(頸城区)

竹内 勝重様(柿崎区)

矢澤 アキ様(柿崎区)

江村虎三郎様(吉川区)

井澤ミチノ様(三和区)

ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

編集後記

今回のよねやまの里だよりを作成するにあたり、過去の広報誌を見返していき、懐かしい情景と共に一人おひとりとの会話や思い出が浮かんできました。そして、今何気なく交わした会話、行動が数年後にはどのような思い出になっているのだろうかと思いをしました。皆様はどう感じるでしょうか。一日一日を大切に。